

2016年3月期 決算

(第41期 2015年4月1日～2016年3月31日)

株式会社松屋フーズ

銘柄コード9887

2016年5月13日(金)

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

1. 2016年3月期 決算の実績

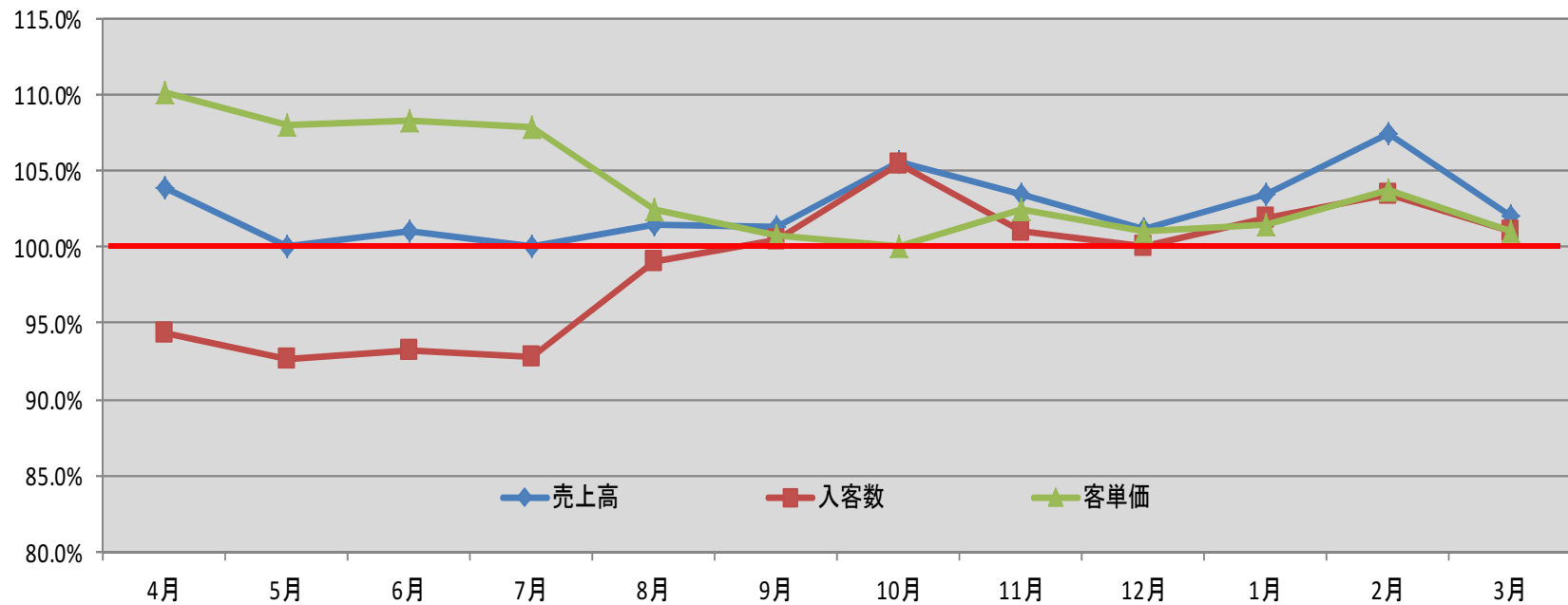
(単位: 百万円)

連 結	15年3月期実績		16年3月期				前期比 C-A		修正計画比 C-B	
	実績(A)		修正計画(B)		実績(C)					
売上高	81,104	100.0%	82,850	100.0%	83,947	100.0%	2,843	3.5%	1,098	1.3%
売上原価	27,836	34.3%	27,467	33.2%	27,527	32.8%	-309	-1.1%	61	0.2%
売上総利益	53,267	65.7%	55,382	66.8%	56,420	67.2%	3,153	5.9%	1,038	1.9%
販売管理費	51,121	63.0%	52,382	63.2%	52,734	62.8%	1,612	3.2%	352	0.7%
(うち人件費)	27,400	33.8%	28,696	34.6%	28,933	34.5%	1,533	5.6%	238	0.8%
営業利益	2,145	2.6%	3,000	3.6%	3,685	4.4%	1,540	71.8%	686	22.9%
経常利益	2,194	2.7%	3,150	3.8%	3,771	4.5%	1,576	71.9%	621	19.7%
当期純利益	645	0.8%	1,250	1.5%	1,619	1.9%	973	150.7%	369	29.5%

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇既存店売上実績 前年比 102.6%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通期
売上高	103.9%	100.1%	101.0%	100.1%	101.4%	101.3%	105.6%	103.5%	101.2%	103.4%	107.4%	102.1%	102.6%
入客数	94.3%	92.6%	93.2%	92.8%	99.0%	100.5%	105.5%	101.0%	100.1%	101.9%	103.5%	101.0%	98.7%
客単価	110.2%	108.0%	108.3%	107.9%	102.5%	100.8%	100.1%	102.5%	101.1%	101.5%	103.8%	101.1%	103.9%



みんなの食卓でありたい。  **松屋フーズ**

◇2016年3月期 新規出店・改装状況

(1) 業態別出店状況

業態	屋号	前期末	16年3月期 実績		3月末現在の店舗数
			出店	退店	
牛めし	松屋	964	4	18	950
とんかつ	松のや 松乃家	61	23	0	84
鮎	すし松 福松	7	0	0	7
その他	セロリの花・他	4	0	0	4
国内合計		1036	27	18	1,045

※海外6店舗は含まず(連結合計では1,051店舗)

(2) 地域別出退店状況

	前期末 店舗数	16年3月期 実績		3月末 店舗数	地域別 店舗数シェア
		出店	退店		
北海道・東北圏	38(19)	0	0	38(19)	3.6%
北関東・甲信越圏	58(53)	0	0	58(53)	5.6%
首都圏	652(119)	14(0)	8(0)	658(119)	62.9%
東海・北陸圏	85(75)	1(0)	7(7)	79(68)	7.6%
関西圏	160 (62)	12(5)	2(1)	170 (66)	16.3%
中国・四国・九州圏	43(28)	0(0)	1(1)	42(27)	4.0%
合 計	1,036(356)	27(5)	18(9)	1,045(352)	100.0%

※()内はロードサイド店舗で内数

○店舗数1,045店
牛めし業態950店舗
とんかつ業態84店舗

○出店は、とんかつ業態「松乃家、
松のや」中心に出店。

○不採算店舗閉店の推進、
出店は慎重に進めた。

○大都市圏、ビルイン型を推進

○改装合計 44店舗
全面:18店舗 一部改装26店舗

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ズ

◇2016年3月期 決算 収益分析

○原価率 32.8%

主要食材での仕入れ単価が低下傾向であったことや、高付加価値商品導入により計画比▲0.4ポイント(前期比▲1.5ポイント)となった。

○販管費比率 62.8%

人件費について、アルバイト・パートの時給上昇や、店舗運営強化を目的とした教育費用計上による人件費増加等あったものの、新規出店が27店舗と計画(40店)を下回ったことや既存店売上が好調に推移したことによる売上に占める固定費率が改善したこと等もあり、計画比▲0.4ポイント(前期比▲0.2ポイント)となった。

○営業利益は、計画比+686百万円の3,685百万円(前期比+1,540百万円)。

○経常利益は、計画比+621百万円の3,771百万円(前期比+1,576百万円)。

○当期純利益では計画比+369百万円の1,619百万円(前期比+973百万円)となった。

2. 2017年3月期 業績計画

(単位: 百万円)

連 結	16年3月期実績				17年3月期計画				通期前期比 C-A		うち上期比 D-B	
	通期(A)		うち上期(B)		通期計画(C)		うち上期計画(D)					
売上高	83,947	100.0%	40,630	100.0%	85,400	100.0%	41,300	100.0%	1,452	1.7%	669	1.6%
売上原価	27,527	32.8%	13,697	33.7%	27,280	31.9%	13,117	31.8%	-247	-0.9%	-580	-4.2%
売上総利益	56,420	67.2%	26,933	66.3%	58,119	68.1%	28,182	68.2%	1,698	3.0%	1,248	4.6%
販売管理費	52,734	62.8%	25,933	63.8%	54,329	63.6%	26,952	65.3%	1,594	3.0%	1,018	3.9%
(うち人件費)	28,933	34.5%	14,115	34.7%	30,283	35.5%	14,838	35.9%	1,349	4.7%	722	5.1%
営業利益	3,685	4.4%	999	2.5%	3,790	4.4%	1,230	3.0%	104	2.8%	230	23.1%
経常利益	3,771	4.5%	1,023	2.5%	3,900	4.6%	1,260	3.1%	128	3.4%	236	23.1%
当期純利益	1,619	1.9%	320	0.8%	1,620	1.9%	480	1.2%	0	0.0%	159	50.0%

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇2017年3月期 業績計画に関する解説①

既存店売上 101.0%

＜店舗関係売上指標 既存店前期比＞

	16年3月期 実績	17年3月期 計画		
		上期	下期	通期
売上高	102.6%	101.0%	101.0%	101.0%
入客数	98.7%	101.0%	101.0%	101.0%
客単価	103.9%	100.0%	100.0%	100.0%

原価率 31.9%

○主要原材料価格の動向等を考慮し、通期原価率31.9%
(前期比▲0.9ポイント)

【17年3月期 計画内訳】

売上原価率:通期計画31.9% 上期計画:31.8% 下期計画:32.1%

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

2017年3月期 業績計画に関する解説②

新規出店**50店舗**

店舗改装**55店舗**

○出店

17年3月期 計画**50店舗**（前期27店舗）

うち、牛めし業態10店舗、とんかつ業態40店舗

○店舗改装

17年3月期 計画**55店舗**（前期44店舗）

うち、全面改装24店 一部改装31（前期 全面：18店 一部26店）



牛めし業態「松屋」平塚北金目店

とんかつ業態
「松のや」上板橋店



みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇2017年3月期 出店計画内訳

(1)17年3月期出店 計画(業態別)

業態	屋号	上期計画	下期計画	通期計画	退店	期末予定
牛めし	松屋	2	8	10	10	950
とんかつ	松乃家	13	27	40	0	124
鮎	すし松 福松	0	0	0	0	7
その他	セロリの花・他	0	0	0	0	4
計画合計		15	35	50	10	1,085

(2)17年3月期出店 計画(地域別)

	16年3月期			退店	地域別 店舗数	地域別 店舗数シェア
	上期計画	下期計画	通期計画			
北海道・東北圏	3(1)	1(0)	4(1)	0	42(20)	3.9%
北関東・甲信越圏	0	0	0	0	58(53)	5.3%
首都圏	3(1)	13(3)	16(4)	5(2)	669(121)	61.7%
東海・北陸圏	2(2)	5(3)	7(5)	2(1)	84(72)	7.7%
関西圏	7(3)	14(7)	21(10)	3(1)	188 (75)	17.3%
中国・四国・九州圏	0	2(1)	2(1)	0	44(28)	4.1%
合 計	15(7)	35(14)	50(21)	10(4)	1,085(369)	100.0%

(3)16年3月期末 国内総店舗数(予)

15年3月期末 総店舗数	16年3月期			
	出店計画	退店計画	期末総店舗数(予)	ロードサイド比率
1,045(352)	50(21)	10(4)	1085(369)	34.0%

※うちFCは7店舗 ※()内はロードサイド店舗で内数 ※海外6店舗は含まず

■新規出店 50店舗

内訳

牛めし業態:10店舗

とんかつ業態:40店舗

■新規出店は首都圏、関西圏、
東海・北陸圏
ビルイン店舗中心だが、ロード
サイド店舗も出店

■2017年3月末
1,085店舗
■ロードサイド比率 34.0%
(前期末比+0.3ポイント)

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ズ

◇ 2017年3月期 業績計画に関する解説③

売上高販売管理費率 63.6%

○販管費率については、売上高増加に伴う固定費率部分の低減等あるものの、新規出店拡大による経費増加や人件費の上昇等を織り込み、63.6%(前期比+0.8ポイント)を見込んでいる。

【17年3月期 計画内訳】

売上高販売管理費率:通期計画:63.6%(上期計画:65.3% 下期計画:62.1%)

売上高人件費率 :通期計画:35.5%(上期計画:35.9% 下期計画:35.0%)

17年3月期 当期純利益見込み 1,620百万円

○営業利益:3,790百万円(前期比+104百万円)

経常利益:3,900百万円(前期比+128百万円)を見込んでいる。

○当期純利益:1,620百万円(前期比+1百万円)を見込んでいる。

○一株当たり当期純利益:84.98円を見込んでいる。

MEMO



松屋 5/10(火)10時スタート



※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ